

学生、教職員の皆様へ

現在、金沢市のインフルエンザの定点当たりの報告数(1週間の1医療機関当たりへの受診患者数)は38.50人となり、大流行の可能性があるため、流行警報が発令されています。

本学においてもインフルエンザと思われる症状の人が増えています。発熱や咽頭痛、咳のある人の多くは新型インフルエンザの可能性が高いと思われます。

咳エチケットを守り、うがい、手洗い、マスクの着用等の感染予防措置に努めるとともに感染拡大を防ぐため、特に本日から少なくとも1週間は、私的な各種イベント・集会を控えるようお願いいたします。

平成21年11月13日

保健管理センター長 小泉 順二